

サブカルチャー  
5/11 木



東アジアのサブカルチャーと若者の心  
—マンガ・アニメ。ライトノベル・  
コスプレ、そして村上春樹—

千野 拓政 (早稲田大学文学学術院教授)

現代若者の異性観  
福島 香織 (フリーランスジャーナリスト)



異性観  
5/25 木

2017年度  
北京大学  
×  
立命館大学  
連携講座

6/1 木



劉 能 (北京大学社会学系教授)

「80后・90后」とよばれる中国の超新人類  
の特徴、構造的な社会的地位 (structural  
social positions) および彼らのメンタル面  
の特質について聴衆者と共に考える



ビッグデータから見た80后90后の  
消費習慣及びその変化傾向

馮 科 (北京大学経済学院副教授)

消費  
6/2 金

## 現代中国の若者意識を多面的に捉える

会 場 | 立命館大学衣笠キャンパス 平井嘉一郎記念図書館カンファレンスルーム

時 間 | 5/11・5/25 | 16:30~18:00 6/1・6/2 | 17:00~19:00

定 員 | 75名

参加費 | 無料 (事前申込制)

[お問合せ] 立命館孔子学院 TEL: 075-465-8426 E-MAIL: koza@st.ritsumeiji.ac.jp HP: <http://www.ritsumeiji.ac.jp/confucius/>

講座の詳細・お申込方法は立命館孔子学院HPをご覧ください。

立命館孔子学院

検索



# 2017年度北京大学×立命館大学 連携講座 現代中国の若者意識を多面的に捉える

中国では今、「80后・90后」と呼ばれる1980年代、90年代生まれの一人っ子世代が20代、30代となり、社会に進出している。生まれた時には「大躍進」や「文化大革命」は既に過去のものであり、「超新人類」とも呼ばれるこの世代は、また、デジタルネイティブ世代でもあり、上の世代とは一線を画している。

今回の一連の講義を通して、彼らの思考、生活などを多角的、多面的に捉え、同時代的に分析し、今後の行方を探る。

1 5月11日 | 木  
東アジアのサブカルチャーと若者の心

日本語



千野 拓政  
SENNO Takumasa  
早稲田大学  
文学学術院教授

—マンガ・アニメ。ライトノベル・コスプレ、そして村上春樹—

近年、文学の周縁化や若者の文学離れが叫ばれる一方で、ライトノベル、マンガ・アニメ、ゲーム、コスプレや二次創作を含む同人活動などのサブカルチャーが若者に人気を博している。だが、けっして若者が作品を読まなくなったわけではない。かれらが好む作品が以前のような文学作品から変わってきているのだ。それは、かれらのテキストの読み方が変化していること、それとともに作品と読者の関係が変化していることを意味している。そして、その背景には若者の心の変化がある。しかも、それは日本だけでなく、東アジアの各都市を通じて見られる現象なのだ、そうした現象は私たちに何を物語っているのだろうか。東アジア諸都市の若者の今を探る。

専攻は中国近現代文学・文化。近代文学の形成から、現在の文学・サブカルチャーまでを扱い、同時代文学の翻訳・紹介、映画評にも力を入れている。

2 5月25日 | 木  
現代若者の異性観

日本語



福島 香織  
FUKUSHIMA Kaori  
フリーランス  
ジャーナリスト

長期にわたる一人っ子政策でおきた男女不均衡、伝統的家族間の崩壊の中でおきた、若者の異性観、恋愛観、結婚観を最近の話題のニュースや人気の小説、テレビドラマなどから読み解く。婚活サイトがなぜ隆盛なのか、春節前のレンタル彼女・彼氏の現状、その一方でGLTBの問題など。

1991年産経新聞大阪本社入社。上海留学を経て2001年に香港支局長、02～08年に中国総局（北京）特派員。09年に退社しフリーランサーに。

3 6月1日 | 木  
「80后・90后」とよばれる中国の超新人類の特徴、構造的な社会的地位(structural social positions)および彼らのメンタル面の特徴について聴衆者と共に考える

中国語・逐次通訳



劉 能  
LIU Neng  
北京大学  
社会学系教授

- 1) 講演導入部では、まず、中国の世代構成 (generational framework) をざっと紹介すると共に、各世代の代表的な考え方・意識の特徴を述べる。
- 2) その後、80后90后等の若者世代が存在する構造的な社会的地位を提示する。とりわけ、彼らを取り巻く社会的環境（改革開放、中国の国際的地位の変化と消費社会の形成）・政策環境（一人っ子政策、大学教育の拡大等）・その他重要な構造的社会的変遷（例：ネットサブカルチャーの到来、恋愛スタイルの変化等）が、如何に彼らの意識や思考を形成してきたのかに迫る。
- 3) 世代交代理論を示し、80后90后と中国社会との将来的進化の行方を推測する。

主な研究分野は社会の変遷と社会問題、都市研究、社会運動と集団行動、青少年研究、生活方式と消費。

4 6月2日 | 金  
ビッグデータから見た80后90後の消費習慣及びその変化傾向

中国語・逐次通訳



馮 科  
FENG Ke  
北京大学経済学院  
副教授

次の10年の消費リーダーは80后90后である。そこで必要なのは彼らの消費心理・消費習慣についての研究である。講演では消費欲望・消費需要・消費観念・消費能力、これら四つの方面からその消費傾向を予測し、更には以下について分析を行う。  
80后90後の人口比率と地域分布、行動特性、ネット環境、及び彼らの消費シェアが市場に及ぼす影響；異なる教育背景・文化概念に注目し、収支比率や成熟度が消費習慣にもたらす影響；更には女性消費者の既婚/未婚、子供の有無、仕事の有無；トレンド追求、ブランド志向、消費計画の有無；ネットショッピングの趣向；消費決定の際において、家族・友人から、又は有名タレント起用広告からの影響の有無；ネットワーク環境に対する厳密な優先順位の有無；支払い方法などの要因、これらは全て彼らの消費習慣に深刻な影響を及ぼしている。  
これらの分析を通じて、80后90後の消費習慣の変化傾向に迫る。

主な研究分野はマクロ金融論、不動産金融、投資及び資本市場、ネット金融。

## お申込方法

当学院HP内「文化イベント講座受講申込フォーム」または、右のQRコード先からお申込ください。



## お問合せ先

立命館孔子学院事務局 国際平和ミュージアム2階  
〒603-8577京都市北区等持院北町56-1立命館大学アカデミア立命21  
TEL：075-465-8426 FAX：075-465-8429  
E-MAIL：koza@st.ritsumei.ac.jp HP：http://www.ritsumei.ac.jp/confucius